

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）事業実績

No.	事業名	重要業績評価指標 (KPI) 及び目標年月	本事業終了後における実績値	達成度	達成・未達成の理由	KPI設定の理由	実績値を踏まえた今後の事業について	平成28年度実施状況
◎ 総合戦略策定事業								
1	まち・ひと・しごと創生 総合戦略策定事業							
◎ あわび陸上養殖ブランド化推進事業								
2	まち・ひと・しごと創生あわび陸上養殖ブランド化推進事業	将来想定顧客数:20社(人) 平成28年3月	16社 (取り扱いたい意向を持っている事業者数)	未達成	あわびの陸上養殖の生産段階が確立できておらず、積極的に発信できなかったことから、現状においては将来顧客となりえる事業者は少なく、KPIは達成できなかった。事業の中で販路開拓のために構築した蒲郡物産ストア(通販ショップ)は、今まで一括して蒲郡市のお土産を購入できるサイトがなかったため、今後推進していく。	新規・第二創業者を増加させ、販路拡大により産業の活性化を図るため設定。	【事業内容を改善する】 事業化時の関与意向は高い一方、事業化に向けての投資リスクを憂慮する声が多い。生産ノウハウの構築が、確立できていないため、飼育方法等を見直し最終製品までの事業モデルの提示が必要である。	一般財源
◎ 国内外観光プロモーション事業								
3	まち・ひと・しごと創生国内観光プロモーション事業	宿泊観光客数:68万人 外国人宿泊観光客数:4万人 平成28年3月	宿泊観光客数:68.8万人 外国人宿泊観光客数:10.3万人 平成27年1月～12月	達成	観光協会のホームページの充実、多言語パンフレットの作成、Wi-Fiの整備など観光客の満足度を高め、リピーターにつなげる施策を行ない、また今までにアプローチができなかった地域に対してプロモーションを実施したこと、また愛知県や国全体としての観光客誘致の取り組みが互いに作用し合い、宿泊客増につながったためKPIを達成できた。	外国人を含む宿泊客数を増加させ、市内温泉地域の賑わいを取り戻すため設定。	【事業を継続して行う】 観光地としての認知度をさらに向上させるためには継続したプロモーションが必要となる。そのために推進交付金などを活用し、首都圏や海外に対してのプロモーションを引き続き実施していきたい。	推進交付金
4	まち・ひと・しごと創生海外観光プロモーション事業							一般財源
5	まち・ひと・しごと創生シティプロモーション事業							一般財源
6	まち・ひと・しごと創生宿泊利用促進事業							一般財源
◎ 産業力向上事業								
7	まち・ひと・しごと創生産業力向上事業	創業相談件数:48件 創業者数:10件 販路拡大事業者数:10件 平成28年3月	創業相談件数:23件 創業者数:5件 販路拡大事業者数:15件	一部達成	創業支援に関しては、支援体制を整備した初年度であり周知が不十分であったことから、他市町村と比較して市内創業者に魅力的な事業内容とする工夫が必要である。販路拡大事業者数は、経営計画に基づく販路拡大事業への支援は幅広い業種・事業規模の20事業者に対し実施し、蒲郡商工会議所の助言等により15事業者が目標値を達成した。未達成の5事業者に対しては引き続き事後検証を行い経営支援を行う。	創業者を増加させ、販路拡大により産業の活性化を図る。	【事業を継続して行う】 交付金を活用し、蒲郡商工会議所及び市内金融機関等と連携し、創業支援や既存の事業所の持続・発展型の経営を促がす支援体制が整った。今後、事業内容を検証・改善して継続実施することで、市内産業・経済界全体への波及効果が期待され、実績値も伸びると判断したため。	加速化交付金
8	まち・ひと・しごと創生企業支援事業							
◎ 主力農産品等国内外販路開拓、ブランド力向上事業								
9	まち・ひと・しごと創生農産品等国内外販路開拓等事業	主力農産品等売上高: 対前年度比5%増 (平成26年度 36億8,000万円) 平成28年3月	主力農産品等売上高: 対前年度比 Δ2.2% (平成27年度 36億0,064万円)	未達成	温室みかんは、気象の影響による加温面積の減少(▲45a)と反収量の減少が大きく、前年比81%と前年を大きく下回った。露地みかんについては、数量は少なかったが、高単価販売ができたため、前年比116%となった。苺については年間を通じ気温が高かったことから、生育が前倒しとなってしまったため、その反動でピーク出荷期である2月、3月の出荷数が少なくなってしまったため、数量が前年割れし、前年比97%の実績であった。事業は計画どおりPRツールの作成、首都圏へのPR、海外への販路開拓を行い一定の成果を得ることができたが、気象の影響が大きくKPIを達成することができなかった。	農業経済の活性化及び農家所得の増大を図り、賑わいと元気あふれる蒲郡市につなげるため設定。	【事業を継続して行う】 農産物は工業製品と違い、気象条件の影響が大きいが、交付金等を有効に活用して、蒲郡ブランドの認知度向上や消費拡大策を実施し、高単価販売につなげる。	推進交付金